



新川 里佳子 (あらかわ りかこ)  
プロフィール

1979年5月23日生まれ うるま市出身  
高校進学と同時に女子サッカー部へ入部し、大学、  
社会人とサッカーを続け、現在、県内の女子サッカーチ  
ーム「琉邦クラブ」に所属。  
2007年県内初の女子1級審判員資格を取得し、春  
に開幕する「なでしこリーグ」の主審を務めることが決  
定している

審判にとって、ルールの適用ミスは絶  
対に許されません。瞬時にどのルールが  
適用するか判断しないといけない。でも、  
ファールの基準に関しては審判員の判断  
になります。審判員にとって、最初の笛がそ  
一番大事と言われていて、最初の笛がそ

### 審判員の役割

も来てくださって、自分では気付かない  
ことを教えてくれて。常に課題を持って  
取り組むことができたことが大きかった  
ですね。また、サッカー協会の方の協力で  
女子ではなかなかできない、高校や社会  
人男子の試合の主審ができたことも大き  
かったと思います。

# いつか、世界でジャッジ したい。今はまだ、夢の途中。

あることを教えてもらってからは、サッ  
カーにまっしぐらでした。高校に入学  
する前から女子サッカー部の練習に参加  
して、サッカー以外、何も見えてませんで  
した(笑)。一番好きなことを一生懸命やっ  
ている感じでした。



小学生の時にサッカーをしている兄の  
影響で興味を持ったのが始まりですが、  
そのころ、女子でサッカーをしている人  
は周りにいなくて、兄の試合を見ている  
だけでした。スポーツは、周囲より背が  
高いせいもあって、バレーをしていて、九  
州大会にも行きました。性格的に、何かや  
ると決めたら、それに集中してしまうん  
です。常に上を目指したい、一番になりた  
いという気持ちでバレーをしていました  
が、それでも、サッカーをやりたいとい  
う気持ちはいつも心の中にありました。  
高校に進学した兄に女子サッカー部が

## サッカーを始めた きっかけ

のゲームのファールの基準になるん  
です。選手もそれは分かっている、今  
日はこのぐらいはやっていいんだと  
理解します。  
また、試合の流れを考えて、今、笛を  
吹くべきかも考えます。試合の主役は  
選手で、選手がプレーをしやすいう  
にするのが審判の役目です。審判は、  
選手に色々言われることも多いです  
し、審判も選手と一緒に走っている  
ので精神的にも体力的にも辛いこ  
とが多いです。一試合ごとに選手は十  
キロくらい走ると言われていますが、  
審判だと女子の平均で約十二キロく  
らいだと言われます。これは平均なの  
で、試合によっては、もっと走ってい

私も、国際大会で主審を務めること  
のために、一級の審判員としての  
経験を積んでいかなければいけませ  
ん。今年の四月下旬に開幕する「なで  
しこリーグ」の主審に選ばれて、今は  
それがすごく楽しみです。テレビ  
で見ていた選手が、自分の目の前に  
いることを考えるとワクワクします。と  
にかく、今は「なでしこリーグ」の主  
審を一杯やって夢に一步でも近づき  
たいです。

### 今後の夢

私も、国際大会で主審を務めること  
のために、一級の審判員としての  
経験を積んでいかなければいけませ  
ん。今年の四月下旬に開幕する「なで  
しこリーグ」の主審に選ばれて、今は  
それがすごく楽しみです。テレビ  
で見ていた選手が、自分の目の前に  
いることを考えるとワクワクします。と  
にかく、今は「なでしこリーグ」の主  
審を一杯やって夢に一步でも近づき  
たいです。

### 審判員への道

私は沖縄の女子サッカーチームに  
入っているんですが、試合に参加する  
際に、チームごとに審判を出さなけれ  
ばいけないんです。審判の資格を取り  
たいというより、取らざるを得ない感  
じでした。最初に審判をしたのは、三  
年前のシニアリーグ。シニアの選手は  
ジャッジに厳しくて、口が強い。でも、  
試合後にジャッジを誉めてくれたり、  
「ありがとう」と言われるとやっぱり  
嬉しかった。その嬉しさと負けず嫌  
いの性格も手伝って、審判員の資格を三  
級、二級と取得してきました。  
一級の試験は、三次まであって、ル

でも、一級審判員になれたのは、私  
が選手として所属している「琉邦クラ  
ブ」監督の倉原さん(元一級審判員資  
格保持者)がいたから。試合にはいつ



# おきなわ 夢人列伝 ゆめんちゅれつでん

## サッカーへの情熱と努力で、 県内初、女性一級審判員へ。

新川 里佳子

1ルテストや体力テスト、  
実技試験を一年間かけて  
行います。女子で、一級の  
資格を持っている人は全  
国でも三十人くらいで、一  
級に合格するには経験を  
積まなくてはならない。私  
の場合は、沖縄県内だけ  
なく、九州の大会でも審判  
を務めました。  
審判には、練習は無く、  
常に「本番」。毎週、色んな  
所に電話をかけて「審判を  
させてください」とお願い  
をしていました。恥ずかし  
いとか、そういう気持ちよ  
り、レベルの高い試合で審  
判がしたいという一心で  
電話をしていました。

### 編集後記

今月の表紙は、オオバボンテンカ。日本では沖縄にしか  
咲かない花で、和菓子のような薄桃色の特徴です。表紙  
は雑誌の顔。写真をトリミングしたり、ロゴの色を変えてみ  
たりと実はいろいろと工夫しているのです。(ほり)

昨年5月から1年間連載してきた「愛ランドま〜い」。  
聞き慣れない言葉に悪戦苦闘しながらも、地域の色々  
な伝統に興味を持つようになった。今は沖縄の昔話を  
読書中。次は何を読もうかな(笑)(あるく)

沖縄県広報誌 平成19年4月1日発行第31巻4号通巻379号



企画・編集 沖縄県広報課 制作・印刷 株式会社 宣伝  
発行 沖縄県広報課 〒901-2122  
〒900-8570 浦添市勢理客四丁目15番15号  
那覇市泉崎1-2-2 電話(098)871-2111  
電話(098)866-2020

沖縄県  
広報番組  
テレビ・ラジオ

小嶺 努  
川満 アンリ

4月放送予定

7日・8日 / モスクを食べよう  
14日・15日 / ちゅらさん運動  
21日・22日 / ペットショップなどの登録制  
28日・29日 / 障害者の自立と社会参加

テレビ / 放送時間  
●RBC 6:15 ●GAB 11:30 ●OTV 11:30

<http://www.pref.okinawa.jp/> 沖縄県ホームページ→広報課(テレビ・広報誌等)

ラジオ県民室

「ラジオ県民室」ではお昼のひととき、県  
が実施する行事、催し物、各種試験や募  
集のお知らせなどを行っております。

ラジオ / 放送時間 毎週月曜日~金曜日  
●ラジオ沖縄(864KHz)12:10~12:15  
●RBCラジオ(738KHz)11:55~12:00  
●FM沖縄(87.3MHz)12:55~13:00

番組に対するご意見・ご感想をお待ちしております。 県広報課 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467 e-mail:kouhou@pref.okinawa.lg.jp